



フットボール

西川副小学校だより 第15号

令和5年12月21日
文責 校長 大石 文枝

学校教育目標:よく学び 助け合う 元気な子の育成
～かしこく やさしく たくましく 笑顔輝く西っ子～
自分を大事に そして人を大事に! 自分で考え、動きます!



西川副小学校HP
QRコード

保護者様、地域の皆様

2学期もご支援、ありがとうございました

明日、2学期の終業式を迎えます。

保護者、地域の皆様のご協力のおかげで、今学期も無事に終了することができます。

今年の2学期は8月29日から始まりました。本当に、残暑が厳しい中での始まりでした。そして、その暑さは最近まで続いていました。そんな厳しい暑さの環境下ではありましたが、子どもたちは各教科の学習はもちろんのこと、運動会、秋のバス旅行(修学旅行)、スケッチ会、いもほりや花苗植え、大豆や米の収穫などの学年毎の地域連携活動などいろんなことに意欲的に取り組み、大きく成長しました。

また、交通事故や犯罪の被害に遭うことなく、元気に登下校ができてほっとしております。

これも保護者や地域の皆様の見守りのおかげだと、心から感謝しております。本当にありがとうございます。

今シーズンは、暖冬だとニュースで報道していました。とはいえ、これから寒さは一段階、厳しくなっていくことでしょう。また、佐賀市内のあちらこちらでは、コロナやインフルエンザなどの感染も流行っているようです。どうぞ健康にはくれぐれもご注意いただき、新しい年をお迎えください。

◆餅つき大会開催◆

12月3日(日)に西川副公民館でPTA主催の餅つき大会を開催しました。コロナやインフルエンザの感染状況が落ち着いているので、今年度はまちづくり協議会の子育て部会にご協力いただきながら、もちつき大会を開催しました。ありがたいことに、餅米代は、まちづくり協議会が出してくださっています。当日は、約80名の子どもたちが参加し、餅をついたり丸めたりしました。子どもたちの大半がうすと杵を使った餅つきは初めての体験で、最初はおそるおそるついていました。しかし、やっているうちに次第にリズムよく杵を振り下ろすことができるようになりました。お米(餅米)から、だんだんと餅になっていく様子に「すごい!」とみんな、感動していました。

実は、人数が多ければ抽選をする予定でしたが、結局、抽選はせずに希望者全員参加できました。グループを3つに分け、当然、待ち時間が発生しましたが、そこは子育て部会の皆様が紙芝居や「いごてだま」で楽しませてくださり、時間をもてあますこともありませんでした。最後は、つきたてのお餅とまちづくり協議会からお菓子のお土産をもらい、子どもたちはとても喜んでいました。お天気にも恵まれ、思い出に残る良い体験となっていました。事前の準備から当日まで、役員の皆様、父親部、母親部の皆様、そしてまちづくり協議会子育て部会の皆様をはじめ、地域の皆様、ご協力本当にありがとうございました。



「1・2・3」のかけ声で餅をつく子どもたち



餅を丸める子どもたち



「いごてだま」をする子どもたち

